

第8回 台東区子供歴史・文化検定 問題用紙（中学生用）

- ^{かいとう}解答時間は45分間です。
- この問題用紙は指示があるまで開かないでください。
- 回答は、^{かいとう}解答用紙（マークシート）の正解だと思ふ○の中を正確に^ぬ塗りつぶしてください。

かいとう
《解答用紙（マークシート）記入・マーク上の注意》

- 1 ^{らん}記入欄・^{らん}マーク欄以外には何も書かないでください。
- 2 えんぴつで、しっかり^こ濃く^ぬ塗りつぶしてください。
- 3 ^{まちが}間違った場合は、けしゴムできれいに消してください。

学校名	学年	クラス	名前
中学校	年	組	

問1. 『浅草寺縁起』によると、628（推古天皇36）年、隅田川で漁をしていた2人が網で仏像をすくいあげ、土地の有力者であった者がその仏像を観音像であると判断し、まつたことが浅草寺の始まりといわれています。浅草寺の創建に関わった3人は浅草神社（三社様）にまつられていますが、この3人とは関係のない人は誰でしょうか。

ア 天海僧上 イ 土師中知 ウ 檜前浜成 エ 檜前竹成

問2. 江戸時代最後の将軍徳川慶喜は、1867（慶応3）年に政権を朝廷に返上し、武力衝突を避けました（大政奉還）。しかし、天皇を中心とした政治を進めようとする官軍と徳川家を応援する旧幕府軍との間の溝はうまらず、ついに戦争が始まってしまいました（戊辰戦争）。慶喜は状況を的確に判断し、国外の情勢・国内の状況から□□に謹慎しました。□□に当てはまる言葉はどれでしょうか。

ア 浅草の東本願寺 イ 谷中の天王寺
ウ 上野の寛永寺 エ 浅草の浅草寺

問3. 本土空襲の本格化が予想された太平洋戦争末期、空襲を避けるために多くの子供たちが親元を離れた生活をしいられました。1944（昭和19）年3月、親類縁者などを頼って地方に移住する縁故疎開が本格的にはじまり、8月には学校単位で地方へ避難する□□が開始されました。□□に当てはまる言葉はどれでしょうか。

ア 学童集団疎開 イ 学校疎開
ウ 地方疎開 エ 農村疎開

問4. 1947（昭和22）年に2つの区が合併して台東区が誕生しました。もとの2つの区名は、今は神社にその名を残し、台東区歌にも使われ、現在も町名として使用されています。正しい組み合わせはどれでしょうか。

- ア 上野区と雷門区 イ 入谷区と柳橋区
ウ 根岸区と馬道区 エ 下谷区と浅草区

問5. 古墳はそれぞれの地域を支配していた豪族の墓で、西日本では巨大な前方後円墳が数多く見られます。区内にも、上野台に大型の前方後円墳がつくられ、そのまわりには小型の円墳がつくられました。現在、小型の円墳は1つもありませんが、明治時代ころまでは、現在の東京国立博物館や国立西洋美術館のあたりに残っていたことが当時の地図で確認できます。区内に今も残っている写真の前方後円墳はどれでしょうか。

- ア 鳥越古墳
イ 摺鉢山古墳
ウ 桜雲台古墳
エ 蛇塚古墳



問6. 台東区の地形は、武蔵野台地から続く西側の台地と東側の低地に大きく分けることができます。それでは、「西側の台地」は何と呼ばれているでしょうか。

- ア 上野台 イ 入谷台 ウ 谷中台 エ 根岸台

問7. 江戸幕府の歴代将軍のお墓は、必ずしも同じ場所につくられたわけではありません。では、実際にはどこにつくられたのでしょうか。

- ア 増上寺と寛永寺 イ 増上寺と伝通院
ウ 増上寺と寛永寺と日光山 エ 寛永寺と月桂寺と日光山

問8. 江戸時代の終わり、明治政府の官軍とこれに対立する彰義隊^{しょうぎたい}が上野の山で戦争をすることになりました。しかし、武器の違いなどから彰義隊は敗北し、きわめて短期間に終わったといわれています。それでは、この戦争はどのくらいの期間で決着したのでしょうか。

- ア わずか半日ほど イ およそ2日間
ウ およそ3日間 エ およそ4日間

問9. 江戸時代から明治時代に移るときのことです。私は勝海舟と西郷隆盛の会談に先立ち、西郷と駿府^{すんぶ}で面会し、江戸城無血開城の道を開きました。また明治維新で亡くなった人々を吊^{とむら}うために、谷中に全生庵を建て、自分の墓もこの寺にあります。私とは誰でしょうか。

- ア 新門辰五郎 イ 徳川慶喜 ウ 山岡鉄舟 エ ペリー

問10. 徳川家康が江戸に町をつくり始めると、土木工事や建設工事^{けんせつ}のために地方から多くの労働者が集まりました。それまで1日朝夕2回だった食事を朝昼夕の3回とることが一般的^{いっぱんてき}になりました。江戸時代中期になると、塩や砂糖^{さとう}、しょうゆ、かつお節などの調味料が使われ始め、食文化が豊かになりました。次のうち、江戸時代に考えられた料理ではないものはどれでしょうか。

- ア すし イ 天ぷら ウ そば エ 牛なべ

問1 1. 江戸時代には、時を知らせる方法として大きな梵鐘ほんしょうを使う「時の鐘」がありました。江戸時代後期には市中に10ヶ所もの時の鐘が置かれ、区内にも2ヶ所ありました。「花の雲 鐘は上野か 浅草か」これは江戸時代の俳人はいじん、松尾芭蕉まつおばしょうがその鐘の音を聞いてよんだ句です。現在でもこの鐘の音を私たちは聞くことができますが、この鐘が鳴らされているのは寛永寺（上野）とどこのお寺でしょうか。

ア 報恩寺 イ 東本願寺 ウ 浅草寺 エ 天王寺てんのうじ

問1 2. 江戸の町には、人口の半分をしめる町人が全体の16%くらいの狭い土地に住んでいたため、町人地は大変な人口過密地でした。そのため、町人の多くは裏通りの長屋に住んでおり、地主は家主（大家）という管理人を住まわせて長屋を管理させていました。長屋は横長の建物を壁かべで仕切っただけの、隣の家の声も聞こえるような土間と□□ほどの広さでした。□□に当てはまる言葉はどれでしょうか。

ア 3畳 イ 4畳半 ウ 6畳 エ 8畳

問1 3. 江戸時代、大衆の情報源として瓦版かわらばんと呼ばれる印刷物が売られていました。多くは木版の一枚刷すりで、幕府にとっては違法な刷り物でもありました。地震、洪水、火災などの災害や事件、政治への風刺ふうしなどが伝えられたのです。これがのちに新聞へと発展することになりますが、現在の新聞社の名前ともなった、「瓦版」の別の呼び名はなんでしょうか。

ア 東京 イ 読売 ウ 毎日 エ 朝日

問14. 台東区にはたくさんの職人さんが住んでいますが、職人さんを大切にしようとの考えから、台東区だけしかない文化財の指定制度をつくりました。それはどれでしょうか。

- ア 技能文化財 イ 生活文化財 ウ 工芸文化財 エ 伝統文化財

問15. この人は何をしていますのでしょうか。

- ア きんたろうあめ 金太郎飴をつくっている。
イ ひさま ひきて 襖の引手をつくっている。
ウ くし つげ櫛をつくっている。
エ ヤスリをつくっている。



問16. 台東区には伝統的な技能が伝承でんしょうされていますが、今戸ではどのような職種が古くから有名だったのでしょうか。

- ア アンコの入った甘いお菓子作り
イ ヤスリ作り
ウ 焼き物（瓦や土人形など）作り
エ ガラスでできたペン作り

問17. 1919（大正8）年に東京市街自動車株式会社が上野と新橋（港区）の間に開業したのが区内最初のバスです。しかし、昭和40年代の後半からは区内の人口の減少や、交通事情の悪化で利用者が減り、昭和50年代を中心に路線の廃止が行われました。区では、こうした路線バスの廃止や公共交通が整備されていない地域があることを踏まえて、2001（平成13）年から循環バスの運行を始めています。循環バスの名称はどれでしょうか。

ア めぐりん イ B-ぐる ウ さくら エ はるかぜ

問18. 鎌倉に幕府が開かれると、鎌倉と関東各地を結ぶ鎌倉街道が整備されました。区内には鎌倉街道の1つ、「下道」が通っていました。下道は区内を通過して北上し、地方に向かってのびていたようです。に当てはまる言葉はどれでしょうか。

ア 近畿 イ 四国 ウ 東北 エ 九州

問19. 江戸時代には多くの寺院が区内に移転してきました。新たに寺院が移転することによって新しく形成されていった寺町を新寺町と呼びます（現在の東上野や元浅草周辺）。この寺院の移転と関係のないものはどれでしょうか。

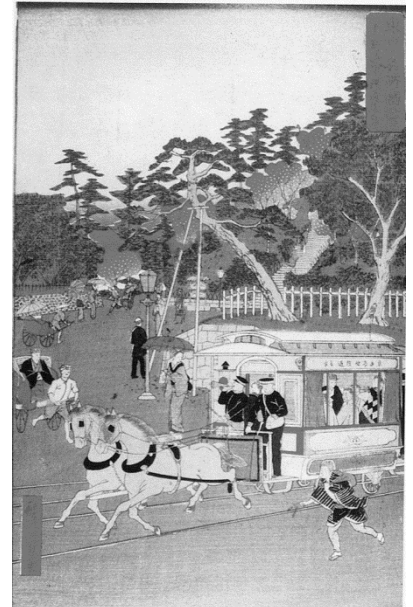
ア 門前町の転入 イ 新寺町の形成
ウ 明暦の大火 エ 関東大震災

問20. 1923（大正12）年に発生した関東大震災^{かんとうだいしんさい}で台東区は壊滅的被害^{かいめつてきひがい}を受けました。この震災による復興の中で道路が整備され、幹線道路のほか、町なかの細く曲がった道も、広くてまっすぐな道につくり変えられました。幹線道路の中で、区内を通っていない道路はどれでしょうか。

ア 江戸通り イ 明治通り ウ 大正通り エ 昭和通り

問21. これは 1882（明治 15）年に運行を始めたレールの上を走っている馬車の絵です。この馬車についての説明で、正しいものはどれでしょうか。

- ア 燃料費がかからず経済的だったので約 100 年間東京の町を走り続けた。
- イ 鉄道馬車と呼ばれ、道路上を走る乗合馬車^{のりあいばしゃ}よりも乗り心地が良く人気を集めた。
- ウ 馬は飾り物で、実際は電気の力で走った。
- エ いうことを聞かず走らない馬が多かったので、2年で廃止された。



問22. 江戸時代、区内には田んぼ（水田）がありました。次の中で江戸時代末期でも田んぼが広がっていたところはどこでしょうか。

ア 不忍池 イ 蔵前 ウ 浅草橋付近 エ 千束

問23. 1657（明暦3）年の大火の後、江戸の各地に火除地ひよけちがつけられました。上野（下谷）、浅草、両国などの広小路がそれです。火除地に関係のないものはどれでしょうか。

- ア 浅草寺の奥山 イ 寛永寺の山下
ウ 大名屋敷 エ 江戸橋広小路

問24. 七福神とは、商売はんじょう繁盛を願う福の神しんこう信仰から発展し、七福神を巡めぐって1年の福徳ふくとくを願う信仰です。区内には、「谷中七福神」、「浅草名所などころ七福神」、「下谷したや七福神」がありますが、七福神の神様でないものはどれでしょうか。

- ア 恵比寿えびす イ 大黒天だいこくてん ウ 帝釈天たいしゃくてん エ 弁財天へんさいてん

問25. 入谷いりやでは、鬼子母神きしもじんで知られる真源寺しんげんじの境内を中心に、7月のはじめに夏の風物詩ふうぶつしともいえる花の鉢はちを売る市が開かれます。このときに売られる、台東区の花にもなっている花はどれでしょうか。

- ア ほおずき イ ぼたん ウ あさがお エ さつき

問26. 隅田川すみだがわ花火大会について、誤あやまっている記述はどれでしょうか。

- ア 8代将軍吉宗しょうぐんよしむねが、死者の慰霊いれいと悪霊退散あくりょうを祈いのって催もよおした水神祭りの際に花火を披露したことが起源といわれている。
イ 江戸時代の両国の川開きに由来を持つ花火大会である。
ウ 戦争などの事情で一時中断していたが、1978（昭和53）年に復活された。
エ 毎年5月の最終土曜日に行われている。

問27. 年末の風物詩、酉の市はもとは農具市でしたが、縁起物としてあるものが売られるようになりました。もともとはある動物の手に似ていることから名づけられ、平安時代には武具としても使用されていましたが、竹でつくられたものは、庭の落ち葉などをかき集める道具でした。これが転じて福や徳をかき集める縁起物として売られるようになりました。この縁起物は、どれでしょうか。

ア すき イ くわ ウ 熊手 エ 猫手

問28. 浅草寺で行われる行事です。1月12日より温座陀羅尼会と呼ばれる行が昼夜休みなく行われ、18日の午後5時過ぎに最後を迎えると、本堂の明かりが全部消されると同時に松明を持った人が本堂の前を駆け抜けていきます。この行事は一般になんと呼ばれているでしょうか。

ア 妖怪送り イ 松明送り ウ 地獄送り エ 亡者送り

問29. 幕末から明治時代初期にかけて活躍した落語家・三遊亭円朝を偲び、谷中では8月に円朝まつりが開かれます。次の中で円朝についての説明で正しいものはどれでしょうか。

ア 下谷神社において日本で初めて寄席を開いた。
イ 小説『吾輩ハ猫デアル』を書いた。
ウ 自作の落語『怪談牡丹灯笼』などで人気を得た。
エ 浅草オペラに出演し人気を得た。

問30. 毎年9月25日に人形供養を行っている所があります。それはどこでしょうか。

※人形供養とは、人形供養碑の前で法要を営み、その後お焚き上げをする風習のことです。

ア 東本願寺 イ 清水観音堂 ウ 下谷神社 エ 不忍弁天堂

問31. 江戸時代の終わりころ、龍宝寺の前を流れる川に大きな1匹の鯉が現れ、元気な若者たちが捕まえようとしてました。そこへ1人の老人が来て、この鯉を助けて寺の大池に放しましたが、すぐに死んでしまいました。若者たちはこの鯉を持ち帰りみんなで食べてしまいました。鯉を食べた若者はその後どうなったでしょうか。

ア 幸せな結婚をした。 イ 苦しんで亡くなってしまった。
ウ 鯉になってしまった。 エ 頭が良くなった。

問32. この神社の境内（敷地内）には、富士山から溶岩を運んでつくった、高さ5mほどの富士山があり、毎年6月30日と7月1日には、富士山の山開きにちなんで登ることができます。この神社はどれでしょうか。

ア 下谷神社 イ 鳥越神社 ウ 小野照崎神社 エ 浅草神社

問33. 下谷神社には、日本画の巨匠横山大観の描いたある想像上の生き物の絵が天井に描かれています。十二支のうちの1つに数えられ、蛇を大きくしたような姿を持っているこの生き物は、下谷神社が震災で焼け落ちた後に描かれたことから、神社を火事から守っているとされています。横山大観の描いたこの絵の名前はなんでしょうか。

ア 「大蛇」 イ 「鳳凰」 ウ 「麒麟」 エ 「龍」

問34. 東京には不動明王の目の色によって、目黒不動などと呼ばれるものがあり、それが全部で5色あります。台東区三ノ輪の永久寺のものはなんと呼ばれるものなのでしょうか。

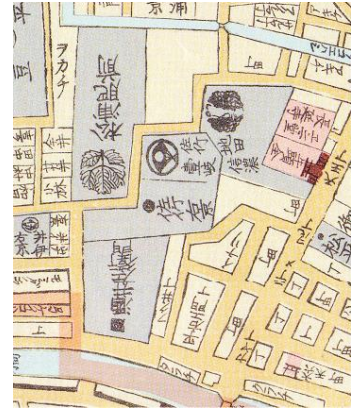
ア 目赤不動 イ 目黄不動 ウ 目青不動 エ 目金不動

問35. 江戸時代中期に活躍した平賀源内の説明で間違っているものはどれでしょうか。

- ア 土用の丑の日にうなぎを食べることを定着させたと言われています。
- イ 博覧会（物品会）を日本で最初に開いたと言われています。
- ウ 寒暖計を製造しました。
- エ 浅草寺の五重塔を建てました。

問36. 切絵図の文字の向きがバラバラなのは何故でしょうか。

- ア 田畑、山林、屋敷、寺社の区分けを分かりやすくするため。
- イ 切絵図の制作に大勢の人が関わったため。
- ウ 表門の方向を表すため。
- エ 上屋敷は上向き、中屋敷は横向き、下屋敷は下向きで表すため。



問37. 大分県生まれの近代日本を代表する彫塑家です。1907（明治40）年に東京美術学校を卒業した後、谷中に住まいとアトリエを建て、東京美術学校や彫塑塾で多くの学生を指導しました。この人物は誰でしょうか。

- ア 高村光雲
- イ 小林清親
- ウ 平櫛田中
- エ 朝倉文夫

問38. あることから東京美術学校を追われた岡倉天心は、ある人物たちとともに谷中に美術団体「日本美術院」を設立しました。この団体の公募展は院展として現在も行われています。次のうち、「日本美術院」の設立に参加しなかったのは誰でしょうか。

- ア 下村観山
- イ 横山大観
- ウ 中村不折
- エ 橋本雅邦

問39. 1782（天明2）年、江戸幕府は浅草橋に「浅草天文台」をつくり、天体の観測をしました。天体観測（天文方）に関係のない人は誰でしょうか。

- ア 高橋景保
- イ 高橋至時
- ウ 高橋泥舟
- エ 伊能忠敬

問40. 江戸時代には、ひにくや面白い言葉を混ぜたり、その時の流行や事件などを題材にしたりした短歌の一種である狂歌がはやりました。幕末によまれた「泰平の 眠りを覚ます上喜撰 たった四杯で 夜も眠れず」という狂歌の解説で間違っているものはどれでしょうか。

- ア ペリーが浦賀に来て開国を迫った時によまれた歌である。
- イ 泰平とは落語家の名前であり、この狂歌の作者である。
- ウ 上喜撰とはお茶の名前で、ペリー艦隊の蒸気船とかけている。
- エ 四杯とはお茶四杯飲むことを意味するが、ペリー艦隊の四隻とかけている。

問41. 1898（明治31）年11月6日に不忍池の周囲で初めて行われた大日本双輪^{だいにっほんそうりん}クラブ主催の競技はどれでしょうか。

- ア ^{じどうしゃ}自動車レース
- イ オートバイ
- ウ マラソン
- エ ^{じてんしゃきょうぎ}自転車競技

問42. 東洋で最初の地下鉄は、区内で開業しました。この後に^{しぶや}渋谷まで^{えんちよう}延長され、^{ぎんざせん}銀座線と呼ばれることになりましたが、東洋で最初の地下鉄が開業した区間はどこでしょうか。

- ア 秋葉原 — つくば
- イ 上野 — 浅草
- ウ ^{おしあげ}押上 — 浅草橋
- エ ^{みなみせんじゆ}南千住 — ^{なかおかちまち}仲御徒町

問43. 1900（明治33）年、上野駅と新橋駅に日本で初めて公衆電話が^{せっち}設置されました。この電話は、アメリカ製の機械に手を加えたもので、オートマチック・テレホンをそのまま訳して名付けられました。当時は何と呼ばれていたでしょうか。

- ア ^{じどうでんわ}自動電話
- イ 大衆電話
- ウ 駅前電話
- エ エレキテル

問44. 日本で初めて設置された交通信号機について、誤っている記述はどれでしょうか。

- ア 日本で初めて道路上の木製^{ちくせい}信号機が、1919（大正8）年に下谷広小路に設置されました。
- イ 「トマレ」・「ススメ」と書かれた表示板を人が手動で回転させました。
- ウ 大正時代中期では産業化、都市化が進み、交通信号機が必要となりました。
- エ 大正時代中期はまだ自動車が走っていなかったが、台東区では牛車や馬車が増えたために、信号機が必要になりました。

問45. 1873（明治6）年、日本で初めて公園地5ヶ所が定められました。上野公園はその1つで、日本最初の公園として1876（明治9）年に開園する際には、諸外国の公使らを招いて式典が開かれました。式典後の接待会場として、上野公園によばれてできた施設はどれでしょうか。

- ア 精養軒
- イ 東洋軒
- ウ 来々軒
- エ 崎陽軒

問46. この博物館は、画家であり書家でもあった中村不折^{なかむらふせつ}により1936（昭和11）年に開館されました。博物館には書をはじめ、不折が研究のために集めた中国^{およ}及び日本の書道に関する資料、考古出土品^{しゅつどひん}など、重要文化財12点、重要美術品^{びじゅつひん}5点を含む1万点以上が所蔵^{しょざう}されています。この博物館はどれでしょうか。

- ア 茶道^{さどう}博物館
- イ 剣道^{けんどう}博物館
- ウ 鉄道博物館
- エ 書道博物館

問47. 明治時代の台東区には、有名な文学者や音楽家などが多く住んでいますが、この俳人はいじんもその一人です。根岸もりおうがいに居を構え、森鷗外なつめ そうせきや夏目漱石なつめ そうせき、高浜虚子たかはまき よしなどが訪れました。彼は若いころから病身で、わずか 35 歳でこの世を去りました。彼の命日は彼の最後の句から「糸瓜忌へちまき」と呼ばれています。この俳人は誰でしょうか。

ア 北原白秋 イ 幸田露伴 ウ 島崎藤村 エ 正岡子規

問48. この建物は、1618（元和4）年げんなに建てられたといわれ、都区内では有数の古い木造建築物で、こぢんまりとしています。江戸の近隣の火事、関東大震災、第2次世界大戦にも無事に残りました。また、浅草寺にある建物のなかでは最も古い建物です。この建物とはどれでしょうか。

ア 五重塔 イ 六角堂 ウ 本堂 エ 雷門

問49. この建物は、明治時代初期、江戸千家の七代目蓮々斎れんれんさいが建てた茶室です。茶室は三畳台目席さんじょうだいめせきという建て方でつくられています。三畳台目席とは、畳3枚たたみ まいと台目畳だいめだたみ（畳4分の3の大きさの畳）1枚でつくられたものです。この建物は、江戸千家の茶室であり、池之端にあります。この建物は、なんというのでしょうか。

ア 一円庵いちえんあん イ 無窓庵むそうあん ウ 天祐庵てんゆうあん エ 不審庵ふしんあん

問50. この建物には刃物、桐タンス、銀器、東京仏壇、装飾品など、江戸時代からの伝統に支えられた工芸品がわかりやすい説明とともに展示されています。この建物とはどれでしょうか。

ア 下町風俗資料館 イ 書道博物館
ウ 横山大観記念館 エ 江戸下町伝統工芸館